

# PPMC - 312 不具合報告

2002 / 4 / 24

技術部 斎藤 進

## 1. 概要

シングルステップ命令を実行後、パルス出力を行えなくなるときがある。

## 2. 現象

加減速動作命令によりパルス出力中、FL(BL)リミットもしくはアラームによりパルス出力を即停止させる。その後シングルステップ命令を実行するとPPMC-312の内部状態が破壊され、パルス出力が行えなくなるときがある。

減速を開始する位置を管理しているカウンタがあり、この32bitカウンタにより減速開始位置を管理している。このカウンタが0xFFFF以下の時にFL(BL)リミットもしくはアラームによりパルス出力を即停止させる。このタイミングでパルス出力を停止させ、その後シングルステップを実行すると異常が発生する。

## 3. 原因

加減速動作命令などのパルス出力命令とシングルステップ命令では、パルス出力開始時の割込設定の方法に違いがある。上記タイミングでパルス出力を停止させるとき、減速開始位置による減速開始の割り込み処理が未実行のままパルス出力が停止される。

この未実行な割込がシングルステップ命令の実行により活性化され内部のデータを破壊してしまう。

## 4. 回避方法

加減速動作命令によりパルス出力を開始し、FL(BL)リミットまたはアラームによりパルス出力を即停止した場合、シングルステップ以外の加減速もしくは定速命令を使用する。

以上